

法学演習Ⅳ

科目ナンバリング SEM-402
必修 2単位

杉山 有沙

1. 授業の概要(ねらい)

本演習は「憲法・福祉行政の研究」のゼミです。憲法問題や福祉行政を巡る法制度について、各自の興味に応じて個人で研究を行います。そして、ゼミ授業の時間中に、報告と質疑応答をし、問題点の検討を行います。最終的には、最長2年間をかけて論文の執筆を目指します。

2. 授業の到達目標

- ①暮らしに潜む憲法・福祉問題を自分で発見できるようになる。
- ②主体的な問題として憲法・福祉問題を解決することができるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

報告内容やディスカッションでの参加態度などから総合的に判断します。

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

予習:次回授業のために、参考文献にある教科書に目を通しておいってください。

復習:授業レジュメを再度読んでおいってください。

6. その他履修上の注意事項

憲法・社会福祉に関する問題は、日常生活の中にあります。テレビや新聞はもちろん、様々なところで、憲法・社会福祉に関する問題がないか、関心を持って見てみてください。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション(本講義全体の見取り図、受講の目的と意義、報告者の決定)
- 【第2回】 報告とディスカッション
- 【第3回】 報告とディスカッション
- 【第4回】 報告とディスカッション
- 【第5回】 報告とディスカッション
- 【第6回】 報告とディスカッション
- 【第7回】 報告とディスカッション
- 【第8回】 報告とディスカッション
- 【第9回】 報告とディスカッション
- 【第10回】 報告とディスカッション
- 【第11回】 報告とディスカッション
- 【第12回】 報告とディスカッション
- 【第13回】 報告とディスカッション
- 【第14回】 報告とディスカッション
- 【第15回】 まとめ